

市長定例記者会見報告事項概要(2月)

令和3年2月22日(月)午後1時～

1. 防府市コロナワクチン予約・相談センターの開設について

- 4月以降、高齢者の方から、順次、コロナワクチンの接種が始まる。
- 対象の方には、事前に御案内や接種券等を個別に送付することとなる。
- 防府市では、市民の皆様からの接種予約や、接種時期・場所等の相談に対応するため、2月1日に設置した新型コロナウイルスワクチン接種対策室内に、3月1日付けで「ワクチン接種予約係」を設置し、専任職員12名、兼務職員3名の計15名体制で「防府市コロナワクチン予約・相談センター」の業務を担当させる。
- これにより、新型コロナウイルスワクチン接種対策室の室員は36名となる。
- 「防府市コロナワクチン予約・相談センター」は、ワクチン接種に関する基礎知識や電話対応等の研修を実施した後、3月15日に運用を開始する予定。

2. 行政手続における押印の廃止について

- 昨年10月、国や県が押印等の見直し方針を示し、本市においても見直しを進めてきたところであり、このたび、全庁的な見直しを終え、本市へ提出していただく書類等への押印について、一部の手続きを除いて、本年4月1日から廃止する。
- 現在、申請や届出書類等への押印を求めている手続2,843件のうち約9割の2,547件について、押印を廃止する。
- 廃止により、2,362件の手続が、記名のみで可能となるが、185

件の手続については、署名（本人の自署）が必要となる。

3. 公民館におけるオンライン相談の開始について

- 3月1日（月）から、市内各公民館等に設置したタブレット端末を用いて、公民館等と市役所の関係課をオンラインで結ぶ。
- これにより、市民の皆さまに身近な公民館等での行政相談や申請手続が可能となるほか、市役所窓口の混雑緩和が図れるのではないかと考えている。
- オンライン相談では、市役所の担当者が、タブレット端末の画面を通して、公民館等の相談者へ申請書類等の説明などを行うことができるため、より分かりやすい説明が可能になるのではないかと考えている。
- タブレット端末の操作は公民館職員がお手伝いするので、気軽にオンライン相談をご利用いただければと思っている。
- 今後も、身近な公民館で行える行政相談を充実させるとともに、さらなる地域力の強化につながる取組を進めていく。